

町長の定期便

第33回

活気あるまちをつくりたい

日野の郷にも11月に早々と初雪が降りました。例年に比べ2週間くらい早いと思います。体調を保ちながら厳しい冬を乗り越えたいものです。

さて、日野町においては、今年度になり新しい動きを感じています。黒坂鏡山城を中心とした新しい発見によるまちづくり活動や、上菅の都合谷たたら跡の発掘調査、滝山公園から金持神社への開運ウォーク、真住公民館の開設に伴う行事など、町民あがての企画、実施によりまちづくりが進んでいます。

これに従来のグループによる活動を加えますと、町内のどこかで何かの行事が行われる町になってきたようです。

そのほか、最近感じるのは、町外から各種の視察が増えてきているな、ということだと思います。このように、他町からも関心を持っていただき、お互い情報を交換することが必ず将来のまちづくりに役立つことだと思います。

日ごろの皆さんの活動ぶりが他町の注目を浴びるのはありがたいことです。町に活気が出てきつつあるのではないのでしょうか。

また、このたび、旭硝子㈱の防災ガラス寄贈キャンペーンに、日野中学校体育館が名乗りを上げました。ネット投票締め切りの12月5日には、最後の3時間に命運をかけ、町民の皆さんはもとより、全国の皆さんに投票をお願いしました。競争相手は人口20万人の都市。日野町の50倍ですが、互角の争い

あと、めでたく日野町が寄贈先に決まりました。まさに、わがまちが一丸となり取り組んだ結果です。皆さんに敬意と感謝を申し上げます。ありがとうございました。(12月9日記)

日野町長 景山 享弘

町食生活改善推進協議会員さん料理 58 オススメ

チーズのkokがおいしい
簡単混ぜごはん

きのこの混ぜごはん

【材料】4人分

- ごはん(茶碗4杯分)
- 生しいたけ(4枚)
- エリンギ(60g)
- すだち(2個=絞り汁大さじ1.3)
- みつば(8g)
- 万能ねぎ(20g)
- チーズ(40g)
- しめじ(60g)
- しょうゆ(小さじ2)

【作り方】

- ①きのこは石づきを取って鍋で焼く。焼き色がつき、汁がにじんできたら細かく裂き食べやすい長さに切って、しょうゆとすだちの絞り汁をからめておく
- ②みつばは1割の長さに切る
万能ねぎは小口切りにする
ほぐしたごはん、きのこ、みつば、万能ねぎ、チーズを加えてよく混ぜる



『今シーズンもよろしくね』
撮影 徳本真樹さん(大阪府吹田市)

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田(電話72 0271)

わあ〜い・800羽
「オスがきれいになった。いつ見てもかわいい」観察小屋では会話が弾みます。特に、冬羽に衣替えしたオスは見事です。ただ今800羽。ぜひお出かけください。

ところで問題です。「5745」。

この数字はなんでしょう。11月中旬に観察小屋を訪れた人の数です。信じられません。報道されるやいなや、案内人はうれしい悲鳴です。

オシドリ
にやます
VOL. 130